

# 『福祉のまち、よこすか』をめざして

議会活動報告チラシ第21号  
2007年1月14日発行

## 「いじめ」対策に全力を尽くします！

明けましておめでとうございます。昨年はみなさまのご協力のおかげで、「自殺対策基本法」成立を実現できました。本当にありがとうございました。TVや新聞でフジノの活動がたくさん報道されましたが、決して慢心することなく、今まで以上に全身全霊をかけて今年も政策を実現していきます。

昨年の暮れは、全国で「いじめ」「いじめ自殺」が問題となりました。

教育問題を担当する委員会のメンバーであるフジノは、12月市議会では徹底的に「いじめ」問題の対策を提案しました。いじめ対策の新ガイドラインを作成する、いじめ・自殺予防対策の教職員研修をさらに充実させる、などをはじめ、ほぼ全ての提案に教育長から前向きな答弁を受けました。

### 12月市議会を受けて、新しくはじまること

1. 「ヤングテレホン横須賀」が2月から土日祝日もオープン
2. 「いじめ対策サポートチーム会議」をたちあげ
3. 「STOP THE いじめ」フォーラムを2月10日に開催
4. いじめ・いじめ自殺対策研修ビデオを全市立学校へ配布

1月に入って、さっそくフジノの提案がいくつも実現しました。

大切なことは何よりも「起こったいじめは絶対に全て解決すること」です。これまでたくさんの相談を受けてきた「ヤングテレホンよこすか」はとても親身に話を聞いてくれます。どんな小さな悩みも、どんどん電話して下さいね。学生のみなさんだけでなく、親御さんもぜひこの電話相談を使って下さい。

**「ヤングテレホンよこすか」046(826)1177、9～12時・13時～16時半**  
どうか、ひとりきりでは悩まないで！あなたの声を聞かせて下さい！

横須賀市議会議員(無所属) 精神保健福祉士  
自殺対策を推進する地方議員有志の会代表  
教育経済常任委員会

## おれを、こきつかえ！

ふじの ひであき  
**藤野 英明 32才**



### 政治家フジノのゴール

1. 自殺に追いこまれて亡くなる方がゼロのまちにする
2. 精神保健福祉(こころの健康)をもっともっと改善する
3. お母さんと子どもが健やかに暮らせるまちにする
4. 障がいがあっても無くてもふつうに暮らせるまちにする
5. 高齢の方々もいつまでも笑顔で暮らせるまちにする
6. そのために、すべての税金のムダづかいをカットする
7. 今この瞬間に苦しんでいる方の声に耳を傾けつづける

<フジノのひとりごと>4月から上智大学の大学院・社会福祉学研究科で「福祉政策」を専攻します。政治家と大学院生の二足のわらじになりますが「福祉のまち、よこすか」を実現する為にさらに努力して、必ずこのまちの政策に反映させます！

連絡先

〒238-0017 横須賀市上町1-38関根ビル22号室 横須賀市議会・無所属・藤野英明事務所 電話とFAX:046(824)3162  
携帯電話:080(6584)0010 携帯メール:hide-fujino@ezweb.ne.jp、Eメール:mail@hide-fujino.com

連絡先

## 記事紹介

「タウンニュース」8月15日号にインタビュ記事が掲載されました。自殺予防対策はフジノの最も大切な政策です。ご遺族のケアをはじめ、自殺をゼロにする為に今年もさらに総合的な対策を実行していきます。

## 自殺者策 自対

### 年間3万人超の自殺者時代

# 「ようやくやく緒についた」

## 藤野 英明市議にインタビュー

8年連続で3万人を超えるわが国の年間自殺者数。深刻な事態に対処しようとして、政府は自殺予防や遺族へのケアを柱とした「自殺対策基本法」を今年6月に制定した。これを受けて横須賀市でも、官民連携による「自殺者対策連絡協議会」(仮称)が年内設置に向け動き出している。

これまで遅々として進まなかった自殺防止とその遺族への対策。市議就任以来、この問題に立ち向かっているのが藤野英明氏(無所属)だ。同氏は「自殺を単に個人の問題として片付けるのではなく、社会問題として実効性のある対策を講じるべき」と主張する。

また小学校の健康手帳に「心のケア」という項目を追加し、子どもたちからの小さなサインを見逃さない仕組みを構築した。

藤野氏は今年6月に、有志の地方議員らで自殺対策を横断的に考える「地方議員有志の会」を設立した。現在この代表を務めている。議員同士の情報交換を通じて、自殺を食い止める有効策を模索している最中だ。

横須賀市ではこうした求めに応じて、「自殺予防リーフレット」を作成、市内の中小企業に発送するなどしてきた。

藤野氏によれば横須賀市内の年間自殺者数はおおよそ100人程度だという。これを70人とする数値目標を

市は設定している。

市はこれを具体化する対策協の設置を行政、福祉、教育、医療、警察といった官民の連携を進めている。

9月には、自殺者の遺族に向けた個別相談会と相談を受けている援助者に向けた講演会も企画。自治体の自殺対策として先んずる試みとして注目を集めている。

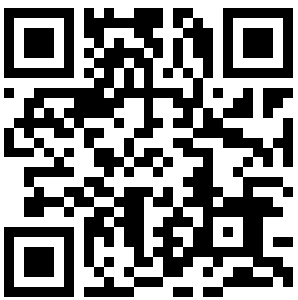
「自殺は対策を取れば救うことができる。法案制定を弾みに、具体的な支援策と自殺の背景となる原因追求などを深めていきたい」と藤野氏は話している。



(横須賀市議会議員・無所属)

映画会社勤務を経て03年出馬、初当選。現在1期目。高校時代に交際していた女性を自殺で失った経験から、社会環境としての自殺者救済対策の必要性を訴えている

ホームページは、毎日更新中です！



情報たっぷり毎日更新のフジノHPは、雑誌「Yahoo!インターネットガイド」では、注目の政治家HPとして紹介されました。

誰もが気になる「政治家ってふだん何してるの?」「政治は本当におカネがかかるの?」という疑問に答えて、10分ごとのスケジュール&お金の使いみちを全て公開しています。チラシでは収まりきらないフジノの熱い想いをぜひHPで読んで下さい!

[http:// www. hide-fujino . com](http://www.hide-fujino.com)

お話、聞かせて下さい。「カフェトーク」に来てみませんか?

紅茶を飲みながら、いろいろなことをお話しませんか?

ふだんの暮らしの中で感じること、このまちについて、何でも自由にあなたの想いを聞かせて下さい。「カフェトーク」は予約不要で誰でも参加OK、市外・県外の方もいらしています。

あなたもぜひ気軽に遊びに来て下さいね。

・第60回 1月17日(水)夜20~22時

・第61回 1月24日(水)昼12~14時

・場所:カフェ『BUENO(ブエノ)』(横須賀中央モアーズの1階です。京急の改札を出て、目の前にある花屋さんの左隣です。スターバックスのバルコニーの真下の位置です。お問い合わせはフジノまでお願いします。)